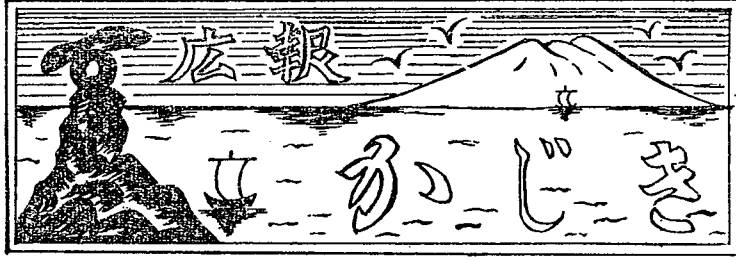


◆……岩沢助役勇退……◆

岩沢助役は、4月14日をもって任期が満了したので、勇退されることとなつた。同氏は県会計課長から鹿屋市の助役をつとめ、帰郷早々当時の曾木町長の求めに応じ、本町助役に就任県内切つての名助役であり、財政通をもつて知られていた。戦後の加治木町の苦ししい財政をよく支へ、誠実な財政運営は町民の信頼を受け、自治行政発展に貢献された点がまことに大きく、その勇退は惜しまれている。町としては議会とも打ち合わせ、近く表彰感謝の方途を講ずる。



発行所 鹿屋島島始良郡加治木町役場 (各戸一枚配付) 発行人 曾木隆輝 編集人 中元邦夫 印刷所 吉屋印刷所

Table with title '人口の動き' and data for population, births, and deaths in 1961.

昭和36年度当初予算成立

本町の財政的基盤は固まつて参りつゝあると申して差し支ないかとと思つたが、幸いに議会の御協力と町民各位の御理解により私共の打ち立てました目標は勿論十分とまでは参りませぬものの、かなりの成果は収め一応の進展は見たと考えます。ここに、町民の皆さんに感謝の意を捧げたいのであります。即ち、産業基盤整備の手段として、国道道の改良、町道港湾、河川、農道、砂防等改良改修など及び県の指導協力による自衛隊、失業対策関係者始め、地元住民の協力により一段の進歩を見えつつあります。辺川バスも二月十一日から公示されましたが、異論もなかつた由です。近々運行の運びになると存じます。産業経済面に於ては、木田の土地改良事業、小規模ながら随所の灌排水、果樹増植、造林、防災官農の拡大、乳牛の導入、養豚等家畜の増加、ビニールハウス、建造による蔬菜園芸の強化、或は簡易水道無灯火部等の解消など、農協の資金面の融資や、県干保の協力或は農業委員会、新農村関係者の活躍により生産意欲が高まつて来たことは慶ばべき事実であります。永和産業のどんぶり工場設立も亦見のがすことの出来る水行政に積極的に行き出す準備を整へて参ります。

はじめに
昭和三十六年第一回定期町議会が本日招集され、新年度の当初予算案並びに上水道及び国民健康保険の二特別会計予算案が上程せられました。私は町政当面の重要課題と之れに対する私の所信を表明し議案提出の理由を概括的に説明いたします。
△ 去る三月十一日から二十九日まで十九日間亘つて招集された。
△ 昭和三十六年度定期第一回町議会において三十六年度予算案を上程する十一日の劈頭曾木町長は本年度施政方針を次のとおり発表された。
△ 新築、国道管理事務所の発足決定など国の関係や又檜城校舎改築、町営住宅の増設校舎の増設、温泉施設などは当初予想以上の出来栄を収めたと存じます。一方商工会も昨年末よりよ法人組織に改組せられ資金の導入、街灯設置など着々進展の歩を進められつつあります。諸法人の増加も見るべきものがあつたようでありませぬ。又町内全地域とまでは参りませんが、公民館活動図書館事業にいたしましても、特記すべきものがあることは、特に、御承知のとおりであります。郷土芸能関係にしましても、反土の太鼓おどりは昨年東京まで参りました。又西別府の吉左右おどりと太鼓おどりは数日前県文化財の指定が内定しました。これだけ努力をつづけながら町民の皆さんと共に町発展の道を切り開いて参りました。力のたりなかつた点、成し得なかつた所なども反省して見ます。とまだ相当あるように思ひます。これ等は新年度において更に努力せねばならぬと存じます。
今日本町の文化生活の水準も決して他町村にひけを取らなかつた。PTA、青年団、婦人会等の御活動も目ざましいものがあり、町民文化的生活の向上は私共を迫る進んで来たことと申しても過言でないと思ひます。一つの例でございませぬが、テレビの普及状況を申してみても町内七〇〇台を越えたと申しておられます。国の平均よりこれ以上廻つています。又近き本町で開所

進めを期して参りたいと思つたのであります。次に一般会計予算案について申上げます。收支相つたの予算案を作るための見透の上立つて才出を考へざるを得ないわけでありませぬが、本町財政規模からみて各種の事業を町民の要望どおり取り入れることは只今の処不可能な実情にありませぬ。従つて、必要と知りながら少くも延ばして考へたり、又次年度にゆづつたりせざるを得ないものが相当ありませぬ。たことは遺憾であります。才出億三千九百四十万九百五十六円という当初予算案であります。幾分無理な所も出て来て居ます。これは否めませぬ。然し、本町の行政水準を少しでも高めて行き、而も本町発展のテンポを一寸でも早めるためには、多少の無理や犠牲も亦已むを得ないと考へます。然し交際費、食糧費など消費的の分野に於ては出来るだけ抑制乃至減額しました。その一方必要な人件費は已むを得ないものとし、又或は事業費は延ばせるだけ延ばして取り入れた心算であります。
一 議会費 役場費
議会費、役場費を通じ増加分は大体報酬、吏員給など人件費に充てられ、需用費中備品費に戸籍簿庫十三万円を計上し追加予算で二個購入することとし合計三個として大切な戸籍簿の保管につとめるようにした次第であります。
二 消防費
一九九十二万九千九百八十九円を計上、昨年より四十一万六千九百八十九円増でしたが、之は団長以下報酬の多少も引き上げましたのと、自動車修理費、団服サンゴズボ、又中央分団の主要団員宅に非常呼出設備をしたり、或は辺川分団に持ち運ぶの出来る消防ポンプ一台購入するよう計画でこの予算を組みました。
三 土木費
昨年一千二百二十万九千九百七十七円程度減じました。こ

しまず町立保育所の入所志願者を見ても、既に六十人の定員に達し、ここに入りたい子供は百名に達し、一方幼稚園にしましても、恐らく本年は保育所新設の関係で、希望者が少いかも知れぬと存じ募集人員をへらそうとの説も出まされた位であり、又月謝を高くしたものの之の亦切切まで百三十名位で切後も申し込みにて困つて居る有様であります。この傾向は一方から申せば親たちの労働意欲の向上のためと申せませぬし、又一方で好學心が高くなつたとも申せませぬし、又一方で家庭の文化的乃至経済状態が向上して来た結果とも見られます。かくして本町民の三十五年度中の収入状況を見ます。給料生活者は御承知通りのベリアップ等によりたしかに七割以上の増収があつたことははつきりして居ます。商業関係者の方はまだはつきり出ませぬが、三十四年に比し一部の方は別として幾分の上昇はあつたものと推定して居ます。然し農家にあつては税務署の見るとは本町の米稲作収入は前年に達しないものが多かつたやうですが、裏作として蔬菜或は畑作のからいものなどを上廻る実収を挙げたと見ているやうであります。これを概観しますと極僅かでも幾分の伸びがあつたとみることが許されると思ひます。然し国の経済状況は近來長足の拡大を見つゝあり、国民所得の倍増計画も進められつつあります。特に、農村に於いて支出、即ち消費経済はテンポを早めるが収入面と歩調が合わぬ傾向が表面に本町全体として、又特に純農家も少くとも五反未満の四百戸、五反から一町未満の六百戸計一千戸程度大きく申せば全農家二千戸の中安定しているのを見るべき二百戸のこした他の千七百、八百戸程度の方々をどうするかは重大な問題だと思ひます。
都会と田舎、高所得者と低所得者の格差を縮めようとするのが県の課題であると同時に私共の今日の看過するこ

れは中田橋(小山田)の起債ができなかつたため、実際に執行出来なかつたのであります。坂道路の工事費が本年度はなくなつたので、二百五、六十万円減の見込みであります。その代り備品としてミキサーポンプ類の購入、網掛川護岸工事、港湾、加治木駅前広場舗装、新道通舗装など可成りの事業を考慮に入れてあります。なお、この数年の間町内の道路橋梁を失対事業と相俟つて全部立派に整備する心組んであります。
四 教育費
教育費予算総額三千五百三十八万八千九百九十九円、昨年に比して一千五百二十七万三千九百九十九円減額で総予算に対して二五、二%にあたりませぬ。学校関係予算の重点施策として取り上げたものは①中学校の生徒急増に対する対策、②中学校技術科学教育の振興、③小学校理科教育の振興、④準要課に必要とする就学奨励対策であります。(以上四項については詳細説明紙面の都合上省略)次に図書館費は一百六十九万八千九百九十九円、昨年度に比して三十三万八千九百九十九円増と存しております。その主なるものは給料手当に於いて十五万六千九百九十九円、郷土史編さん関係費に於いて十三万八千九百九十九円、負担金補助及び交付金に於いて三万六千九百九十九円計三十三万六千九百九十九円に存しております。

五 社会労働施設費
三千五百八十八万九千九百九十九円に比し九百三十六万五千九百九十九円増額であります。人件費、労務賃金の増は勿論であります。本年からは町内の道路、橋梁の改良改修に本腰になつてつとめかかるといたした。土木費の中で考へようとした工事は、土庫の修繕であります。財源が窮乏なため思い切つて今年から失対事業によつて町内の橋をコンクリートに代へるべく昨年一つ日本山橋を造つたのであります。技術的に一人前になつておられますのでこれをもちつて仕事をさせて行こうと考へておる。二面へつづく。



退任に際して

前助役 岩 沢 藤 夫

この度任期満了によりまして退任いたしましたことになり...

ます、中田橋(小山田)をはじめ竹下橋の橋脚までを下半期から年度の上半期にかけて失却事業でやる計画をたてております...

六 産業経済費

経済振興施策の適否は町民所得の成長に直ちに影響のあることは前述のとおりであり...

市場の拡張についても充分考慮をいたしました買収すべき土地の価格が予算を作るまで決りませぬので後日にゆづることになりました...

上水道事業

次に特別会計の上水道事業才入出予算を簡単に御説明申し上げます...

国民健康保険事業 次に国民健康保険事業の予算でございます。後で単行案として出ても参りますが、一応ここに概要だけを説明申し上げます...

豆知識

栄養の基礎食品は 白米を主食にしていると、含水炭素をとりすぎて、タン...

町立保育所落成式と入所 町立保育所は、三月末幸生組の手で完成したので四月五日午前十時から児童の入所式...

加治木温泉 町営加治木温泉の利用許可を県知事あて申請いたしましたところ、この程許可になりました...